

一般社団法人四番隊
第1期 事業報告書
2022年度(2022年8月9日～2023年7月31日)

1. 緊急支援事業

【新規】令和4年8月大雨被害に関わる支援活動(福井県・石川県)

令和4年8月に発生した大雨により被害を受けた福井県南越前町、石川県小松市にて、浸水被害を受けた家屋の床下の泥出し、清掃、消毒作業を実施。

活動時期:8月11日～9月25日

【新規】令和4年台風15号災害における静岡県内家屋の清掃消毒作業事業(静岡県)

令和4年台風15号により被害を受けた静岡県静岡市にて、浸水被害を受けた家屋の床下の泥出し、清掃、消毒作業を実施。

活動時期:10月2日～3月5日

【新規/継続】茨城県取手市における非常災害等の支援

令和5年6月4日に発生した線状降水帯の影響による水害で茨城県取手市双葉地区は床上床下含め約600件の浸水被害が発生。ニーズ調査、現地調査、ボランティアのコーディネート、スタッフの常駐、被災者の送迎、家屋片付け、床剥し、泥出し、壁剥し、消毒、復旧作業を実施。

活動時期:6月4日～

2. 防災事業

【新規/継続】「もしもフェス渋谷 2022」

令和5年9月3日～4日に東京都渋谷区、代々木公園にて開催された防災・減災イベント「もしもフェス渋谷 2022」に出展。プルージック体験、アシスト瓦作り、瓦屋根の模型展示など親子で楽しめるボランティア体験ブースを展開。

【新規/継続】「キッズ防災プロジェクト」

災害時、何ができて何ができないのか、子ども達と一緒に考える体験型ワークショップ開催。

3. SDGs事業

【新規／継続】ターポリン再生プロジェクト

ターポリン再生プロジェクト



実際に
「もしもFES渋谷」
「SOCIAL INNOVATION WEEK SHIBUYA」
実行委員会のご協力により
ターポリンが各地の災害支援活動に活用されました。

イベント等で使用される模断幕「ターポリン」
期間中が終わると用済みになり、多くは不燃ごみとして
廃棄されてしまいます。

そんなターポリンを寄付していただき
災害支援を現場にて「養生」「資材」として再利用。
イベントと被災地を繋ぐ架け橋に。

活用されたターポリンはさらなるアップサイクルへ。
生地を活かしたバッグ・財布・名刺ケース・ぬいぐるみなどに
生まれ変わります。

多くの思い出を経た記念品として
廃棄物となるはずだったターポリンに新たな命を吹き込む
地球にも優しいSDGsな取り組みです。



4. 自治体との連携

令和5年3月10日 袖ヶ浦市「災害時における応急対策に関する協定」

令和5年5月9日 多古町社会福祉協議会「災害時における応急対策に関する協定」